

令和元年度三重県公営企業会計（病院事業庁）

決算審査意見書

令和 2 年 9 月

三重県監査委員

監 査 第 46 号
令和 2 年 9 月 9 日

三重県知事 鈴木 英 敬 様

三重県監査委員 山 口 和 夫
三重県監査委員 田 中 智 也
三重県監査委員 田 中 祐 治
三重県監査委員 内 田 典 夫

令和元年度企業会計決算の審査について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき令和2年5月29日付け総務第07-53号及び令和2年6月30日付け総務第07-79号で審査に付されたこのことについて、別添のとおり意見書を提出します。

目 次

第1	審 査 の 概 要	1
1	審 査 の 対 象	1
2	審査の着眼点及び実施内容	1
第2	審 査 の 結 果 及 び 意 見	2
1	審 査 の 結 果	2
2	審 査 の 意 見	2
第3	経 営 の 概 要	9
1	事 業 の 概 況	9
2	患 者 数 の 状 況	9
3	決 算 の 状 況	10
第4	病 院 別 の 状 況	20
1	こころの医療センター	20
2	一 志 病 院	24
3	志 摩 病 院	28
第5	決 算 諸 表	31

令和元年度三重県公営企業会計（病院事業庁）決算審査意見書

第1 審査の概要

三重県監査委員監査基準（令和2年4月1日施行）に準拠し、次のとおり令和元年度三重県公営企業会計（病院事業庁）決算審査を実施した。

1 審査の対象

令和元年度 三重県病院事業会計

2 審査の着眼点及び実施内容

令和元年度三重県病院事業会計の決算審査は、知事から審査に付された決算書並添付書類の内容について、

- (1) 決算の計数は正確であるか
- (2) 決算諸表は、経営成績及び財政状態を適正に表示しているか
- (3) 予算は、計画的かつ効率的に執行されているか
- (4) 事業経営は、常に経済性の発揮及び公共の福祉を増進するよう運営されているか

などを重点に、会計諸帳票、証拠書類との照合精査を行うとともに、必要な資料の提出を求め、関係当局の説明を聴取し、併せて定期監査、例月出納検査等の結果を参考に、慎重に審査を行った。

第2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

三重県病院事業庁が経営している病院事業の決算諸表は、地方公営企業法及び関係法令に則り、病院事業庁会計規程に基づいて作成されており、その計数は正確であり、経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められる。

また、事業の経営については、以下の意見のとおり留意又は改善を要するものを除き、概ね適正に処理されているものと認められる。

2 審査の意見

(1) 令和元年度決算と中期経営計画に基づく病院事業の運営について

令和元年度病院事業会計の経常損益及び純損益は、いずれも約2,145万円の黒字となり、前年度に比べ約9,679万円改善した。しかし、医業収益は、入院・外来患者数の減少により、前年度に比べ約4,955万円減少しており、未処理欠損金(累積欠損金)は、依然として約92億円と多額である。

また、「三重県病院事業 中期経営計画(平成29年度～令和2年度)」(以下「中期経営計画」という。)に基づき、各年度における成果目標等の進捗管理を行っているが、目標未達成の項目が多くある。

そのような中、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、感染症対策の徹底と、事業運営に与える影響にも留意しながら、令和2年度は、中期経営計画の最終年度として、目標達成に向けて取り組むとともに、医業収益の増加を図るなど、経営の健全化に努められたい。

また、今後も各病院がそれぞれの役割・機能を十分に発揮できるよう、病院を取り巻く環境や求められるニーズを踏まえ、次期中期経営計画を策定されたい。

なお、令和元年度の各病院の収支状況及び留意事項については、次のとおりである。

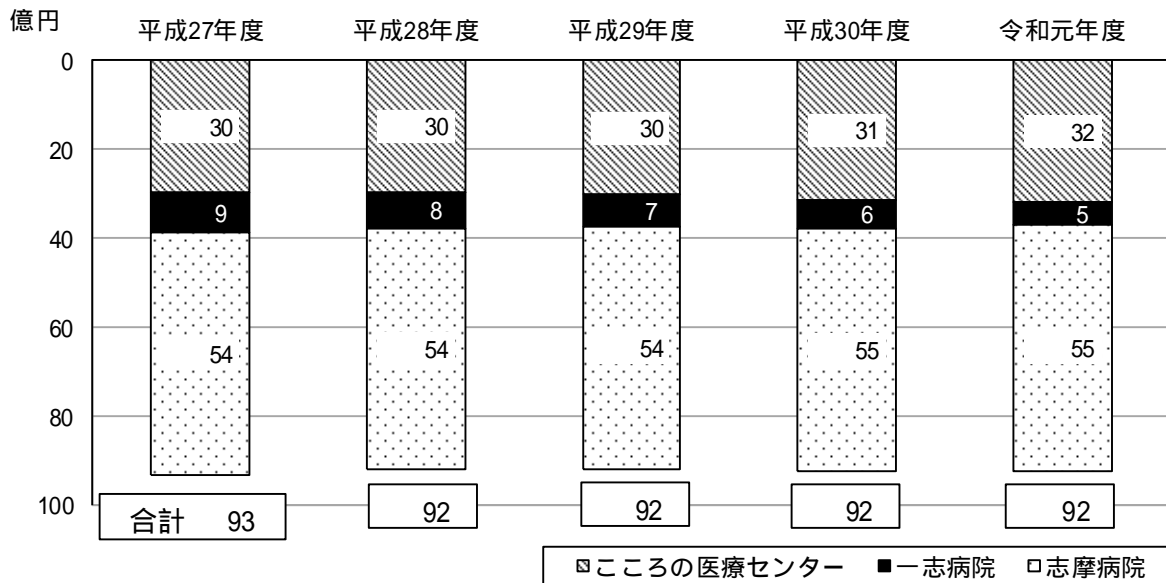
収益的収支の状況

(単位：円)

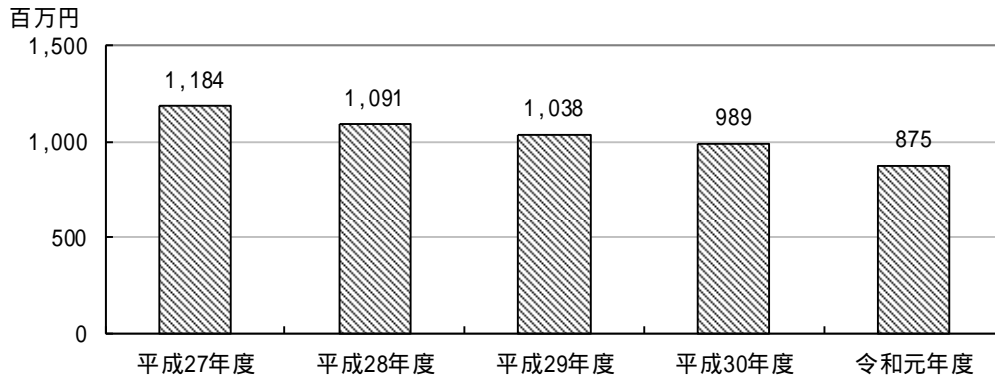
病院名等	区分	令和元年度	平成30年度	比較増減
こころの医療センター	医業損益	985,586,038	1,014,100,147	28,514,109
	経常損益	73,516,334	94,137,127	20,620,793
	純損益	73,516,334	94,137,127	20,620,793
一志病院	医業損益	175,886,602	239,823,113	63,936,511
	経常損益	150,662,321	82,729,524	67,932,797
	純損益	150,662,321	82,729,524	67,932,797
志摩病院	医業損益	1,033,605,285	912,248,720	121,356,565
	経常損益	55,693,429	63,926,022	8,232,593
	純損益	55,693,429	63,926,022	8,232,593
県立病院課	医業損益	102,266,186	105,054,828	2,788,642
合計	医業損益	2,297,344,111	2,271,226,808	26,117,303
	経常損益	21,452,558	75,333,625	96,786,183
	純損益	21,452,558	75,333,625	96,786,183

(注) 医業損益は、医業収益から医業費用を差し引いたもの。経常損益は、医業損益に医業外収益を加えて医業外費用を差し引いたもの。純損益は、経常損益に特別利益を加えて特別損失を差し引いたもの。なお、志摩病院は指定管理者の収支を含んでいない。

各年度未処理欠損金（累積欠損金）の推移



内部留保資金の推移



(注) 内部留保資金

現金預金及び1年以内に資金の収入が見込まれる流動資産(貸倒引当金を除く)から、1年以内に資金の支出が見込まれる流動負債(企業債・引当金を除く)を差し引いたもので、資金繰りの状況を示す数値。

ア こころの医療センター

経常損益、純損益とも約 7,352 万円の赤字となり、前年度に比べいずれも約 2,062 万円改善しているが、3年連続の赤字となった。

平成 30 年度から進めている経営改善プロジェクトでは、「地域連携強化」、「地域移行開拓」、「病床管理適正化」、「精神科作業療法・デイケア強化」、「労働生産性向上」、「経費削減」に係る課題の解決に向けて取り組んでいる。

令和元年度には、個室の拡充による急性期患者の受入強化や開放病棟の一部を閉鎖するなど円滑な病床管理を行うことで、診療単価は増加したが、患者数の減少が続き、医業収益は減少した。引き続き、課題解決に向けて取り組み、経営の健全化に努められたい。

また、今後も「入院医療中心から地域生活支援中心へ」という精神科医療の方向性を踏まえ、精神科医療の中核病院としての役割を担いながら、多様な医療ニーズに応じたきめ細かなサービスの提供に努められたい。

イ 一志病院

経常損益、純損益とも約 1 億 5,066 万円の黒字となり、前年度に比べいずれも約 6,793 万円増加し、経常損益は平成 25 年度から 7 年連続の黒字となった。今後も入院・外来患者や健康診断等受診者の確保を通じて収益の増加を図るなど、引き続き、健全な経営に努められたい。

また、地域の過疎化、高齢化が進み、住民の医療ニーズがより一層高まっている中、総合診療医やプライマリ・ケアを担う人材育成に取り組むとともに、総合診療医を中心としたプライマリ・ケアの実践に取り組むなど、引き続き、地域に最適な医療サービスの安定的な提供に努められたい。

ウ 志摩病院

志摩病院では、平成 24 年度に指定管理者制度を導入して以降、県と指定管理者の基本協定（平成 24 年度～令和 3 年度）に基づく病院運営を行っている。稼働病床の段階的増床や内科系救急における 24 時間 365 日の受入体制などを実現しているが、外科系における救急受入体制の回復や一部診療科における常勤医師の配置が進んでいない。このような状況を踏まえ、残りの指定期間においても、指定管理者と十分な連携を図り、さらなる診療機能の充実強化に努められたい。

また、人口減少など志摩病院を取り巻く環境が変化するなか、令和元年度に実施した「指定管理者制度による志摩病院の運営に係る検証」を踏まえ、次期指定管理者を指定し、引き続き、志摩地域の中核病院としての役割・機能を担うよう努められたい。

【参考】

1 指定管理者による志摩病院運営の収支（決算額）

（単位：百万円）

	令和元年度	平成30年度	比較増減	主な増減理由
事業収益	3,207	3,322	115	
医業収益	3,122	3,242	120	
入院診療収益	2,261	2,338	77	患者数の減（一般、精神）
外来診療収益	861	904	43	患者数の減（一般）
医業外収益	85	80	5	
事業外収益	604	577	27	政策的医療交付金の増
収益計 A	3,811	3,899	88	
事業費用	4,038	4,050	12	
うち給与費	2,224	2,238	14	
うち設備関係費	386	345	41	器械保守料、減価償却費の増
事業外費用	9	6	3	
費用計 B	4,047	4,056	9	
経常損益（A - B）	236	156	79	

- （注）1 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。
 2 四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

2 志摩病院における政策的医療交付金、経営基盤強化交付金の推移

（単位：千円）

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
政策的医療 交付金 （指定管理料）	450,247	465,881	474,816	481,948	485,780	516,680	524,630	559,296
経営基盤強化 交付金 （赤字補てん）	541,343	458,628	401,917	220,354	251,856	134,284	69,287	156,489
うち当年度分 （当初交付額）	541,343	434,851	382,408	184,137	94,859	0	0	0
うち前年度分 （追加交付額）	-	23,777	19,509	36,217	156,997	134,284	69,287	156,489
合計	991,590	924,509	876,733	702,302	737,636	650,964	593,917	715,785

- （注）1 経営基盤強化交付金（赤字補てん）は、指定管理者の決算確定後に経常損失額から当初交付額を差し引いた額を翌年度に追加交付しているため、当該年度の当初交付額と翌年度の追加交付額を合計した額が当該年度の赤字補てん額となる。
 2 県と指定管理者の基本協定（平成24年度～令和3年度）では、「平成29年度以降において、当該経常損失が生じた場合は、甲（注：県）及び乙（注：指定管理者）が協議するもの」としている。

3 志摩病院における救急患者の受入体制

内科系（令和元年7月以降）

	区分	月	火	水	木	金	土	日
内科系	昼間(8:30～17:00)							
	準夜間(17:00～22:30)							
	深夜(22:30～8:30)							

体制によっては、受入れを一部制限（心肺停止患者及び在宅病診連携登録者に限定して対応）

外科系（令和元年10月以降）

	区分	月	火	水	木	金	土	日・祝
外科系	昼間(8:30～17:00)							
	準夜間(17:00～22:30)							
	深夜(22:30～8:30)							

（注）基本協定では、「平成26年度以降の24時間365日体制の整備を目標とする。診療時間外の救急外来については、指定管理開始後3年を目指して内科系、外科系それぞれ1名の医師を配置し、診療体制の回復に努める。」としている。

4 常勤医師数の推移

診療科等	県直営		指定管理							
	H24.3	H24.4	H25.4	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4
内科および救急・総合診療科	5	7	11	17	11	14	14	11	10	9
外科	3	4	3	3	3	3	3	3	3	3
整形外科	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2
脳神経外科	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
小児科	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0
東洋医学・皮膚科	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1
泌尿器科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
精神科	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2
放射線科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
緩和ケア	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	20	22	24	30	23	26	26	24	22	22
初期研修医	1	2	2	2	3	4	2	2	4	4
合計	21	24	26	32	26	30	28	26	26	26

（出典）三重県病院事業庁提供資料

（注）基本協定では、「小児科及び産婦人科の入院診療体制は、指定管理運営開始から3年後を目標に常勤医師の確保に努める。」「政策的医療をより充実させるため、常勤医師41名体制を目標とし、さらなる医師確保に努める。」としている。

(2) 未収金の回収と発生防止について

令和元年度末における病院事業庁全体の診療費自己負担金の未収金（過年度収入未済額）は、前年度に比べて約498万円減少し、約6,324万円となっている。

未収金の回収については、電話督促、催告書等の送付及び臨戸訪問を行い、回収困難案件については弁護士法人に回収委託を行うことで約551万円を回収しているところであるが、引き続き、回収に向けての取組を進められたい。

また、未収金の新規発生額は、年々減少傾向にあるが、令和元年度は、約362万円発生しているため、引き続き、未収金の発生防止に取り組まれたい。

診療費自己負担金の過年度未収金

(単位：千円)

病 院 名	令和元年度末 (A)		平成30年度末 (B)		比較増減 (A)-(B)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
こころの医療センター	299	46,998	301	50,051	2	3,053
一志病院	14	756	17	669	3	87
志摩病院	124	15,484	139	17,496	15	2,011
合 計	437	63,238	457	68,216	20	4,977

(注) 1 志摩病院分は、指定管理者による運営に移行する以前の未収金（平成24年3月31日までに発生したもの）であり、本庁（県立病院課）が所管している。

2 四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

未収金増減の内訳

(単位：千円)

病院名	令和元年度				平成30年度				比較増減		
	新規発生 (a)	回収 (b)	不納欠損 (c)	計 (a-b-c)	新規発生 (a')	回収 (b')	不納欠損 (c')	計 (a'-b'-c')	新規発生 (a)-(a')	回収 (b)-(b')	不納欠損 (c)-(c')
こころの医療センター	3,264	3,874	2,443	3,053	3,671	5,507	1,821	3,657	407	1,634	622
一志病院	356	269	0	87	100	475	0	375	256	206	0
志摩病院	0	1,368	643	2,011	0	3,409	514	3,924	0	2,041	129
合 計	3,620	5,510	3,087	4,977	3,771	9,392	2,335	7,956	152	3,882	751

(注) 四捨五入のため、合計等が合わない場合がある。

第3 経営の概要

1 事業の概況

病院事業は、病院事業庁が総合医療センター、こころの医療センター、一志病院及び志摩病院の4病院を運営してきたが、平成24年4月からは、総合医療センターが地方独立行政法人に移行したことから3病院になったほか、志摩病院については指定管理者制度を導入している。

3病院の許可病床数は、令和元年度末時点で計770床である。こころの医療センターは、許可病床数、稼働病床数ともに348床である。一志病院は、許可病床数は86床であるが、療養病床全40床が休床となっており、稼働病床数は一般病床46床である。志摩病院は、許可病床数が336床であるが、一般病床52床が休床となっており、稼働病床数は一般病床184床及び精神病床100床の合計284床である。

県立病院の概要

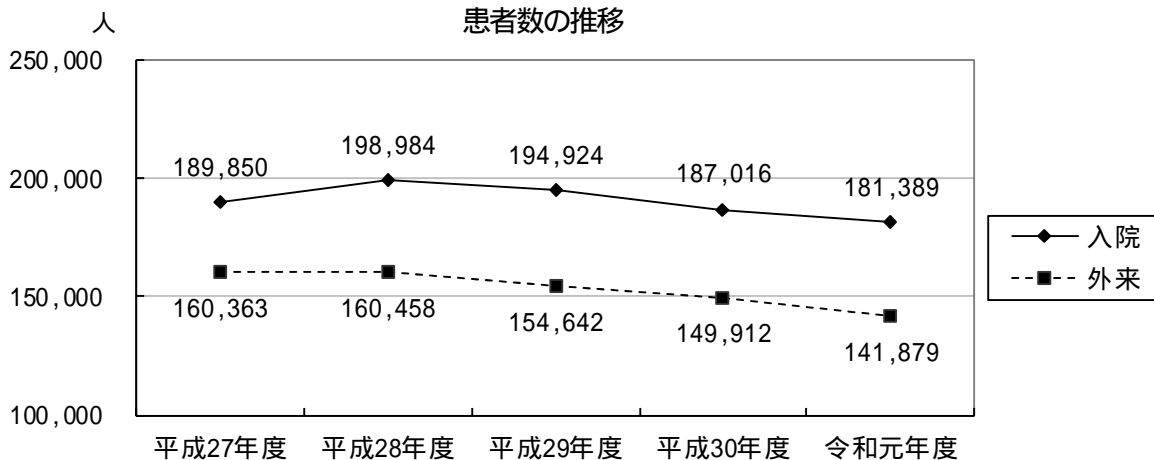
令和2年3月31日現在

病院名		こころの医療センター	一志病院	志摩病院
診療科目 (令和元年度 休診中のものを 除く)		精神科、内科、歯科 (内科・歯科は入院患者 にのみ対応)	内科、外科、眼科	内科、循環器科、外科、 脳神経外科、小児科、 産婦人科、整形外科、 皮膚科、泌尿器科、 眼科、耳鼻いんこう科、 精神科、脳神経内科、 放射線科
許可 病床 数	一般		46 (46)	236 (184)
	療養		40 (0)	
	精神	348 (348)		100 (100)
	計	348 (348)	86 (46)	336 (284)

(注) 許可病床数の()は、稼働病床数

2 患者数の状況

令和元年度の入院患者数は延べ181,389人(1日平均496人)で、前年度に比べ5,627人減少し、外来患者数は延べ141,879人(1日平均591人)で、前年度に比べ8,033人減少している。



3 決算の状況

(1) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

収入

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	予算額に対する 決算額の増減 (B)-(A)	収入歩合 (B)/(A)
病院事業収益	5,336,440,000	5,297,327,726	39,112,274	99.3%
医業収益	2,796,416,000	2,758,981,948	37,434,052	98.7%
医業外収益	2,540,024,000	2,538,345,778	1,678,222	99.9%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

支出

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)
病院事業費用	5,318,065,000	5,273,417,034	44,647,966	99.2%
医業費用	5,162,024,000	5,118,290,048	43,733,952	99.2%
医業外費用	156,041,000	155,126,986	914,014	99.4%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

病院事業収益の決算額が予算額に対し3,911万2,274円下回っているのは、主に入院収益の減少による医業収益の減による。

病院事業費用の決算額が予算額に対し4,464万7,966円下回っているのは、主に経費(主に委託費、修繕費) 給与費等の医業費用の執行残による。

イ 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	予算額に対する 決算額の増減 (B)-(A)	収入歩合 (B)/(A)
資本的収入	1,356,834,000	1,353,834,000	3,000,000	99.8%
企業債	363,900,000	360,900,000	3,000,000	99.2%
県費負担金	392,934,000	392,934,000	0	100.0%
短期貸付金返還金	600,000,000	600,000,000	0	100.0%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税は課されていない。

支 出

(単位：円)

区 分	予算額(A)	決算額(B)	繰越額(C)	不用額 (A)-(B)-(C)	執行率 (B)/(A)
資本的支出	1,783,444,000	1,772,632,208	0	10,811,792	99.4%
建設改良費	403,304,000	395,494,788	0	7,809,212	98.1%
企業債償還金	686,540,000	686,537,420	0	2,580	100.0%
長期借入金償還金	90,000,000	90,000,000	0	0	100.0%
長期貸付金	3,600,000	600,000	0	3,000,000	16.7%
短期貸付金	600,000,000	600,000,000	0	0	100.0%

(注) 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含む。

資本的収入の決算額が予算額に対し300万円下回っているのは、企業債の借入額の減による。

資本的支出の決算額が予算額に対し1,081万1,792円下回っているのは、主に資産購入費等の建設改良費の執行残による。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額4億1,879万8,208円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額184万2,981円及び過年度分損益勘定留保資金4億1,695万5,227円で補てんしている。

(2) 経営成績

病院事業の収益的収支

(単位：円)

科目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
総収益	5,283,875,815	5,218,698,993	65,176,822	101.2%
医業収益	2,747,206,222	2,796,754,084	49,547,862	98.2%
医業外収益	2,536,669,593	2,421,944,909	114,724,684	104.7%
総費用	5,262,423,257	5,294,032,618	31,609,361	99.4%
医業費用	5,044,550,333	5,067,980,892	23,430,559	99.5%
医業外費用	217,872,924	226,051,726	8,178,802	96.4%
医業損益	2,297,344,111	2,271,226,808	26,117,303	-
経常損益	21,452,558	75,333,625	96,786,183	-
純損益	21,452,558	75,333,625	96,786,183	-

令和元年度の総収益は52億8,387万5,815円で、前年度に比べ6,517万6,822円増加している。これは主に、志摩病院の指定管理者に交付する交付金に係る一般会計繰入金の増等による医業外収益の増による。

総費用は52億6,242万3,257円で、前年度に比べ3,160万9,361円減少している。これは主に、給与費の減等による医業費用の減による。

この結果、純損益は2,145万2,558円の黒字となり、前年度に比べ9,678万6,183円改善している。

なお、病院別の純損益は、こころの医療センターが7,351万6,334円の赤字、一志病院が1億5,066万2,321円の黒字、志摩病院が5,569万3,429円の赤字となっている。

病院別純損益の状況

(単位：円)

病院名等	総収益(A)	総費用(B)	純損益(A)-(B)
こころの医療センター	3,114,281,364	3,187,797,698	73,516,334
一志病院	1,007,986,611	857,324,290	150,662,321
志摩病院	1,058,703,092	1,114,396,521	55,693,429
県立病院課	102,904,748	102,904,748	0
合計	5,283,875,815	5,262,423,257	21,452,558

病院別純損益の推移

(単位：百万円)

病院名	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
こころの医療センター	51	26	75	94	74
一志病院	27	88	91	83	151
志摩病院	4	2	13	64	56
合計	75	112	30	75	21

(注) 四捨五入のため、合計額が合わない場合がある。

(3) 一般会計繰入金

(単位：円)

病院名等	区分	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
こころの 医療センター	収益的収入	923,193,000	940,462,000	17,269,000	98.2%
	資本的収入	229,720,000	221,189,000	8,531,000	103.9%
	計	1,152,913,000	1,161,651,000	8,738,000	99.2%
一志病院	収益的収入	327,003,000	326,621,000	382,000	100.1%
	資本的収入	15,016,000	13,038,000	1,978,000	115.2%
	計	342,019,000	339,659,000	2,360,000	100.7%
志摩病院	収益的収入	742,729,000	625,840,000	116,889,000	118.7%
	資本的収入	148,198,000	136,633,000	11,565,000	108.5%
	計	890,927,000	762,473,000	128,454,000	116.8%
県立病院課	収益的収入	101,540,000	104,726,000	3,186,000	97.0%
	資本的収入	0	1,013,000	1,013,000	0.0%
	計	101,540,000	105,739,000	4,199,000	96.0%
合計	収益的収入	2,094,465,000	1,997,649,000	96,816,000	104.8%
	資本的収入	392,934,000	371,873,000	21,061,000	105.7%
	計	2,487,399,000	2,369,522,000	117,877,000	105.0%

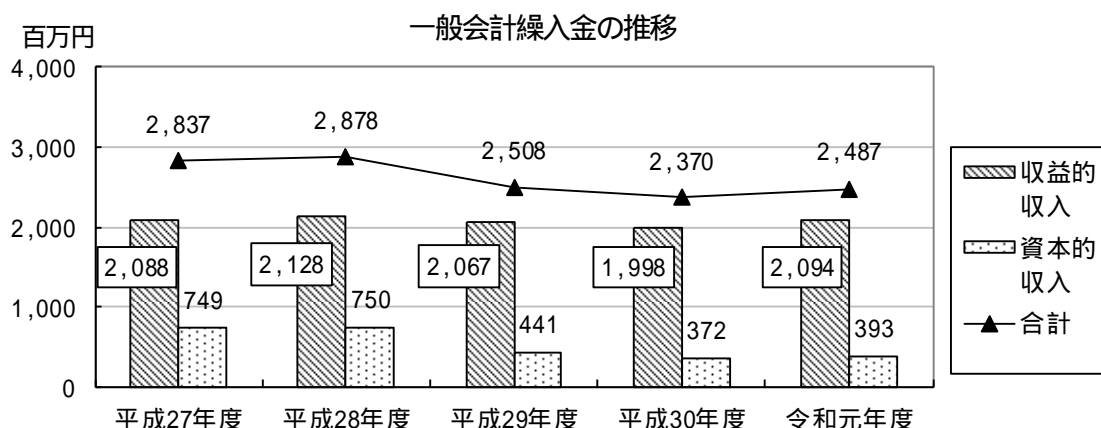
(注) 1 収益的収入：病院運営に係る政策的医療及び不採算医療等に要する経費の繰入金

2 資本的収入：建設改良に要する経費の繰入金

救急医療の確保、特殊医療に要する経費など、経営による収入をもって充てることが適当でない経費等については、総務省から繰出し基準が示されており、これに基づき一般会計から繰入が行われている。

令和元年度の収益的収入の繰入金は、20億9,446万5,000円で、前年度に比べ9,681万6,000円増加している。これは主に、志摩病院の指定管理者に交付する交付金に対する繰入金の増による。

資本的収入の繰入金は、3億9,293万4,000円で、前年度に比べ2,106万1,000円増加している。これは主に、企業債償還金に対する繰入金の増による。



(4) 剰余金計算書

(単位：円)

区分	平成30年度末 残高	平成30年度 処分額	令和元年度 変動額	令和元年度末 残高
資本金	311,409,778	0	0	311,409,778
剰余金	7,869,766,950	0	21,452,558	7,848,314,392
資本剰余金	1,371,553,972	0	0	1,371,553,972
受贈財産評価額	12,053,972	0	0	12,053,972
補助金	0	0	0	0
県費負担金	1,359,500,000	0	0	1,359,500,000
その他資本剰余金	0	0	0	0
利益剰余金	9,241,320,922	0	21,452,558	9,219,868,364
未処分利益剰余金 (は未処理欠損金)	9,241,320,922	0	21,452,558	9,219,868,364
資本合計	7,558,357,172	0	21,452,558	7,536,904,614

資本金の令和元年度末残高は、変動がなかったため、平成30年度末残高と同額の3億1,140万9,778円となっている。

剰余金の令和元年度末残高は、平成30年度末残高78億6,976万6,950円から利益剰余金により2,145万2,558円改善し、78億4,831万4,392円となっている。

なお、未処理欠損金の令和元年度末残高は、平成30年度末残高92億4,132万922円から令和元年度の純利益分2,145万2,558円が減少し、92億1,986万8,364円となっている。

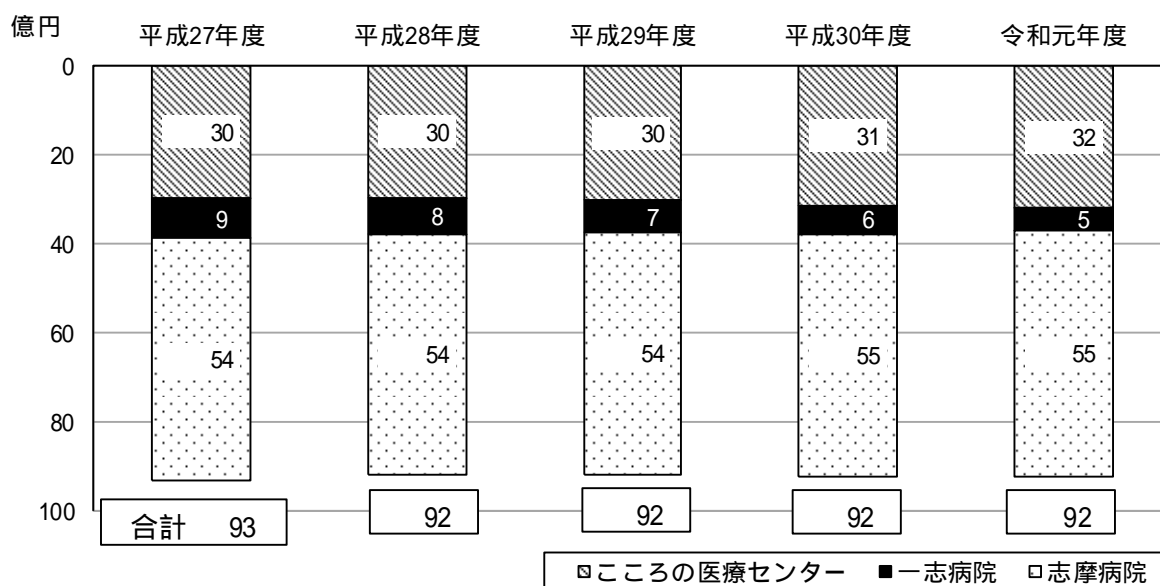
(5) 欠損金処理計算書

(単位：円)

区分	令和元年度末残高	欠損金処理額	処理後残高
資本金	311,409,778	0	311,409,778
剰余金	7,848,314,392	0	7,848,314,392
資本剰余金	1,371,553,972	0	1,371,553,972
未処理欠損金	9,219,868,364	0	9,219,868,364

未処理欠損金 92 億 1,986 万 8,364 円は、その全額を翌年度へ繰り越している。

各年度未処理欠損金（累積欠損金）の推移（再掲）



令和元年度末の未処理欠損金（累積欠損金）の残高は、92 億 1,986 万 8,364 円で、その内訳は、こころの医療センターが31 億9,601 万8,946 円、一志病院が4 億8,637 万77 円、志摩病院が55 億3,747 万9,341 円となっている。

(6) 財政状態
ア 貸借対照表

(単位：円)

科目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
固定資産	8,519,245,211	8,727,005,599	207,760,388	97.6%
流動資産	1,228,910,662	1,262,893,260	33,982,598	97.3%
資産合計	9,748,155,873	9,989,898,859	241,742,986	97.6%
固定負債	12,717,618,227	13,213,841,399	496,223,172	96.2%
流動負債	1,271,244,992	1,190,490,633	80,754,359	106.8%
繰延収益	3,296,197,268	3,143,923,999	152,273,269	104.8%
負債合計	17,285,060,487	17,548,256,031	263,195,544	98.5%
資本金	311,409,778	311,409,778	0	100.0%
剰余金	7,848,314,392	7,869,766,950	21,452,558	-
資本合計	7,536,904,614	7,558,357,172	21,452,558	-
負債・資本合計	9,748,155,873	9,989,898,859	241,742,986	97.6%

(ア) 固定資産

決算額は85億1,924万5,211円で、前年度に比べ2億776万388円(2.4%)減少している。これは主に、施設・設備の減価償却による。

(イ) 流動資産

決算額は12億2,891万662円で、前年度に比べ3,398万2,598円(2.7%)減少している。これは主に、現金預金の減による。

(ウ) 固定負債

決算額は127億1,761万8,227円で、前年度に比べ4億9,622万3,172円(3.8%)減少している。これは主に、建設改良の財源に充てる企業債の償還による。

(エ) 流動負債

決算額は12億7,124万4,992円で、前年度に比べ8,075万4,359円(6.8%)増加している。これは主に、医療機器購入に係る未払金の増による。

(オ) 繰延収益

決算額は32億9,619万7,268円で、前年度に比べ1億5,227万3,269円(4.8%)増加している。これは主に、企業債の償還に伴う県費負担金の増による。

(カ) 資本金

決算額は3億1,140万9,778円で、前年度と同額である。

(キ) 剰余金

決算額は78億4,831万4,392円で、前年度に比べ2,145万2,558円未処理欠損金が減少している。これは、純利益が生じたことによる。

イ 経営分析

項目		令和元年度	平成30年度	(参考) 平成30年度 全国平均	算式
資産・資本	自己資本構成比率(%)	43.5	44.2	22.1	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$
	固定資産対長期資本比率(%)	100.5	99.2	92.2	$\frac{\text{固定資産}}{\text{(固定負債 + 自己資本)}} \times 100$
	流動比率(%)	96.7	106.1	141.7	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
回転率	固定資産回転率(回)	0.34	0.34	0.68	$\frac{\text{医業収益}}{\text{(期首固定資産 + 期末固定資産)} / 2}$
	未収金回転率(回)	6.41	6.17	5.31	$\frac{\text{医業収益}}{\text{(期首未収金 + 期末未収金)} / 2}$
収益	総資本経常利益率(%)	0.22	0.74	0.75	$\frac{\text{経常利益}}{\text{(期首総資本 + 期末総資本)} / 2} \times 100$
	経常収支比率(%)	100.4	98.6	98.9	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$
	職員1人あたり医業収益(千円)	9,443	9,515	16,464	$\frac{\text{医業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$

(注) 1 自己資本 = 資本金 + 剰余金 + 繰延収益

2 総資本 = 負債・資本合計

3 損益勘定職員数 = 医業活動に従事する職員数

4 平成30年度全国平均は、「平成30年度地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)」の都道府県立病院の平均値

(ア) 自己資本構成比率

総資本に対する自己資本の割合を示し、割合が高いほど財政基盤が安定していることを表す。全国平均より低い。

(イ) 固定資産対長期資本比率

固定資産が長期の資金で調達されている割合を示し、100%以下であることが望ましく、割合が低いほど財政の健全性が高いことを表す。全国平均より高く、100%を超過している。

(ウ) 流動比率

1年以内の短期的な支払能力を示し、100%を上回ることが必要であり、割合が高いほど経営の安全性が高いことを表す。全国平均より低く、100%を下回っている。

(エ) 固定資産回転率

固定資産がどの程度経営活動に利用されているかを示し、割合が高いほど固定資産が有効に利用されていることを表す。全国平均より低い。

(オ) 未収金回転率

未収金に対する医業収益の割合を示し、一般的に割合が高いほど未収期間が短く、早期に回収されていることを表す。全国平均より高い。

(カ) 総資本経常利益率

総資本(負債・資本合計)の投入によりどれだけ経常利益を上げたかを示し、割合が高いほど総合的な収益性が高いことを表す。全国平均より低い。

(キ) 経常収支比率

経常費用に対する経常収益の割合を示し、割合が高いほど収益性が高いことを表す。全国平均より高い。

(ク) 職員 1 人あたり医業収益

職員 1 人あたりの医業収益を示し、金額が大きいほど効率性が高いことを表す。全国平均より低い。

ウ キャッシュ・フロー計算書

(単位：円)

項 目	令和元年度(A)	平成30年度(B)	比較増減(A)-(B)
業務活動によるキャッシュ・フロー	302,846,691	139,259,622	163,587,069
投資活動によるキャッシュ・フロー	90,875,178	55,214,289	146,089,467
財務活動によるキャッシュ・フロー	415,637,420	223,736,099	191,901,321
資金増減額(+ +)	21,915,551	139,690,766	117,775,215
資金期首残高	784,033,327	923,724,093	139,690,766
資金期末残高	762,117,776	784,033,327	21,915,551

業務活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費 5 億 6,867 万 9,325 円などにより、プラス 3 億 284 万 6,691 円となり、前年度に比べ 1 億 6,358 万 7,069 円増加している。

投資活動によるキャッシュ・フローは、企業債償還に係る一般会計繰入金の受入 4 億 5,140 万 7,000 円などにより、プラス 9,087 万 5,178 円となり、前年度に比べ 1 億 4,608 万 9,467 円増加している。

財務活動によるキャッシュ・フローは、企業債の償還による支出 6 億 8,653 万 7,420 円などにより、マイナス 4 億 1,563 万 7,420 円となり、前年度に比べ 1 億 9,190 万 1,321 円減少している。

この結果、令和元年度の資金期末残高は、資金期首残高に比べ 2,191 万 5,551 円減少し、7 億 6,211 万 7,776 円となった。

- (注) 1 業務活動によるキャッシュ・フロー()：事業本来の業務活動により、どれだけ資金の増減があったかを表す。
- 2 投資活動によるキャッシュ・フロー()：固定資産の取得や企業債の償還に係る一般会計繰入金の受入などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す。
- 3 財務活動によるキャッシュ・フロー()：企業債の借入・償還などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す。
- 4 一般的には はプラス、及び はマイナスとなり、の額 > (の額 + の額) の形がキャッシュ・フローが良い循環をしているといわれる(業務活動による収入で投資や借入金返済の資金を賄っている状態)。

第4 病院別の状況

1 こころの医療センター

(1) 病院の概況

こころの医療センターは、「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」により設置が義務づけられた県立精神科病院として、精神疾患の発生予防から医療、社会復帰までの精神医療ニーズに対応した専門医療を提供している。

特に、精神障がい者の社会復帰を積極的に促進するため、各種作業療法、デイケアを行うとともに、アルコール依存症患者及び認知症患者についても専門的な治療を行い、県の精神医療の基幹病院としての役割を果たしている。

病院機能再編の取組の一環として、平成28年4月に許可病床数を400床から348床に減床しており、稼働病床数は許可病床数と同数である。

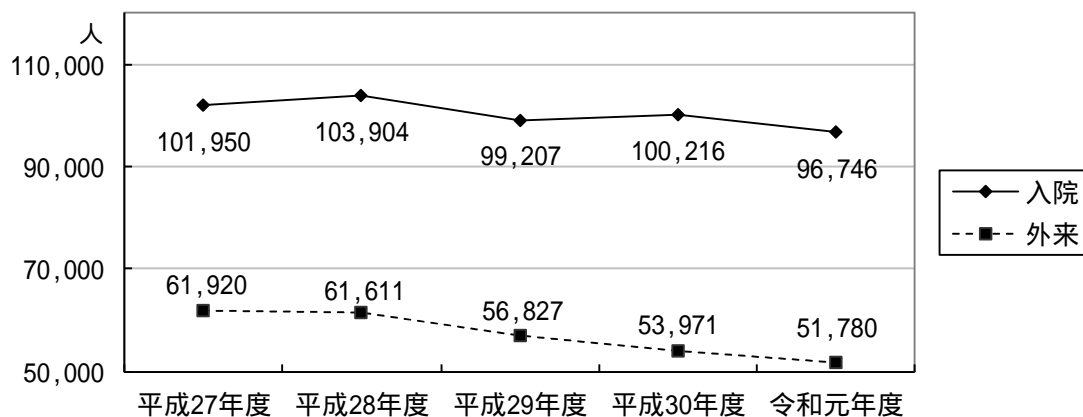
(2) 患者数の状況

令和元年度の延べ入院患者数は96,746人で、前年度に比べ3,470人減少している。病床利用率は76.0%で、前年度に比べ2.9ポイント減少している。

延べ外来患者数は51,780人で、前年度に比べ2,191人減少している。

項目	令和元年度(A)	平成30年度(B)	比較増減(A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	96,746	100,216	3,470
1日平均入院患者数 (人)	264	275	11
延べ外来患者数 (人)	51,780	53,971	2,191
1日平均外来患者数 (人)	216	221	5
病床利用率 (%)	76.0	78.9	2.9

患者数の推移



(3) 経営成績

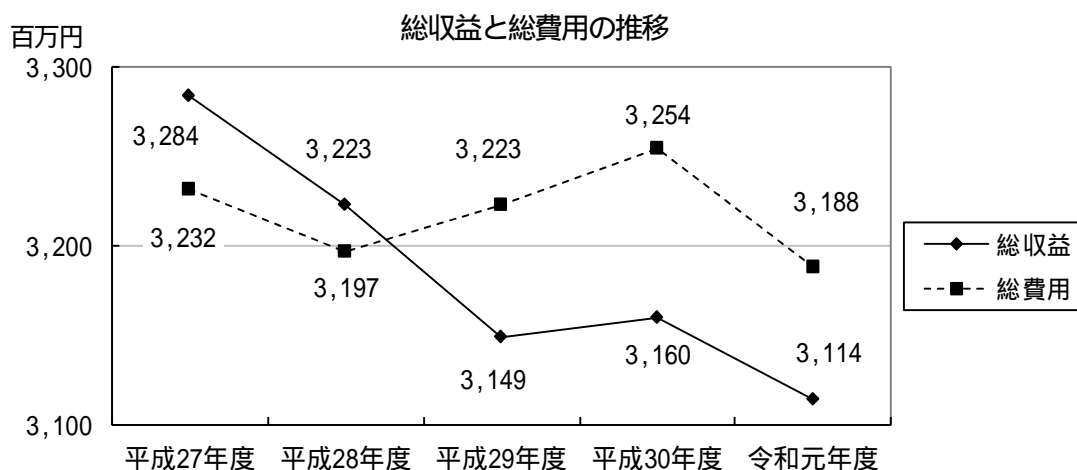
総収益は31億1,428万1,364円で、前年度に比べ4,583万3,978円減少している。
これは主に、患者数の減に伴う医業収益の減による。

総費用は31億8,779万7,698円で、前年度に比べ6,645万4,771円減少している。
これは主に、給与費の減による。

この結果、純損益は7,351万6,334円の赤字となり、前年度に比べ2,062万793円改善している。

(単位：円)

科目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
総収益	3,114,281,364	3,160,115,342	45,833,978	98.5%
医業収益	2,076,991,644	2,107,473,823	30,482,179	98.6%
医業外収益	1,037,289,720	1,052,641,519	15,351,799	98.5%
総費用	3,187,797,698	3,254,252,469	66,454,771	98.0%
医業費用	3,062,577,682	3,121,573,970	58,996,288	98.1%
医業外費用	125,220,016	132,678,499	7,458,483	94.4%
経常損益	73,516,334	94,137,127	20,620,793	-
純損益	73,516,334	94,137,127	20,620,793	-



(4) 経営比較

全国精神科自治体病院との経営比較では、1日平均入院患者数、同外来患者数、医業収支比率及び他会計繰入金対経常収益比率について、全国平均より良い値となっている。

(こころの医療センターは令和元年度、全国平均は平成30年度での比較)

項目	令和元年度	平成30年度	平成30年度 全国平均	備考
1日平均入院患者数 (人)	264	275	179	多いほど良い
1日平均外来患者数 (人)	216	221	136	多いほど良い
患者1人1日あたり入院収益 (円)	17,806	17,425	20,038	多いほど良い
患者1人1日あたり外来収益 (円)	6,330	6,191	8,735	多いほど良い
経常収支比率 (%)	97.8	97.2	100.0	高いほど良い
医業収支比率 (%)	71.3	70.8	65.9	高いほど良い
職員給与費対医業収益比率 (%)	98.0	99.8	96.0	低いほど良い
他会計繰入金対経常収益比率 (%)	31.4	31.6	34.1	低いほど良い

(注)1 本表の数値は、総務省決算統計データに基づき算出している。

決算統計固有の事項(通常決算との差異)により、通常決算額や収支比率と差異が生じる。

繰入金の一部を医業外収益ではなく医業収益に算入

県立病院課の収入及び費用を全額2病院(こころの医療センター及び一志病院)に配賦

2 平成30年度全国平均は、「平成30年度地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)」による(精神科病院平均)

3 経常収支比率 = 経常収益 / 経常費用

4 医業収支比率 = 医業収益 / 医業費用

5 職員給与費対医業収益比率 = 職員給与費 / 医業収益

6 他会計繰入金対経常収益比率 = 他会計繰入金 / 経常収益

(5) 中期経営計画における令和元年度の目標及び実績値
 中期経営計画における目標達成状況は、次のとおりである。

区分	目標項目	平成30年度 実績	令和元年度 目標	令和元年度 実績		
1 医療機能等の 充実に 向けた 主要な 取組	(1) 精神科救急・急性期医療の提供					
		精神科救急患者受入件数(件)	243	230	161	
	(2) 専門的医療の提供					
		認知症治療	認知症入院患者数(人/日)	37.2	40.0	37.1
		アルコール依存症治療	アルコール依存症入院患者数(人/日)	26.2	30.0	35.1
		精神科早期介入・ 早期予防	精神科早期介入対応件数(件)	176	200	160
	(3) 地域生活を支えるための支援					
		デイケアサービス	デイケア・ショートケア延べ患者数 (人)	12,302	18,000	10,972
		訪問看護サービス	訪問看護延べ患者数(人)	4,781	5,000	4,784
		入院患者の退院支援	入院後1年以内の患者退院率(%)	96.2	95.0	96.1
		関係機関等との連携	障害福祉サービス事業所等との連携取 組件数(件)	6	6	6
		精神疾患・障がいにか かる普及啓発	こころしっとこセミナー開催件数 (件)	77	34	48
	(4) 人材育成の充実					
		研修医・看護実習生 等の受入れ	研修医・看護実習生等受入延べ人数 (人)	2,347	2,200	2,292
		職員の育成	人材育成研修回数(回)	5	5	5
	(5) 業務改善の推進					
		危機管理対策	危機管理研修等参加率(%)	92.8	92.0	94.7
		患者満足度の向上	患者満足度(%)	81.1	94.3	83.0
	2 経営の 効率化等 に向けた 主要な 取組	(1) 経常収支比率・医業収支比率の向上				
		経常収支比率(%)	97.1	101.2	97.7	
		医業収支比率(%)	67.5	74.0	67.8	
(2) 患者数の確保に向けた取組						
		1日平均入院患者数(人/日)	274.6	296.0	264.3	
		1日平均外来患者数(人/日)	221.2	275.0	215.8	
(3) 医師・看護師の確保						
	医師充足率(%)	88.4	100.0	94.9		
	看護師充足率(%)	100.0	100.0	100.0		

2 一志病院

(1) 病院の概況

一志病院は、津市の白山及び美杉地域を中心とした診療圏において、救急医療、高齢者医療を中心とした医療サービスを提供している。地域の過疎化・高齢化に対応するため、訪問診療等の在宅療養支援を進め、健康診断や健康教室の開催など、予防医療の普及啓発にも努めている。

また、平成19年度からは、内科において患者及び地域住民の健康問題を幅広く担当する家庭医療の実践に取り組んでいる。

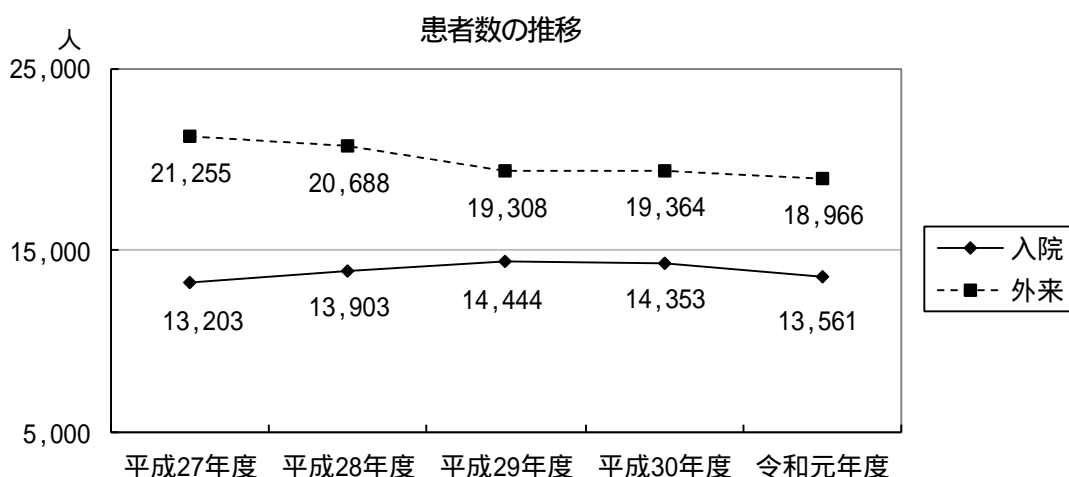
許可病床数は86床であるが、療養病床全40床は休床となっており、稼働病床数は一般病床46床である。

(2) 患者数の状況

令和元年度の延べ入院患者数は13,561人で、前年度に比べ792人減少している。休床を含む許可病床ベースの病床利用率は43.1%で、前年度に比べ2.6ポイント減少している。また、休床を除く稼働病床ベースの病床利用率は80.5%で、前年度に比べ5.0ポイント減少している。

延べ外来患者数は18,966人で、前年度に比べ398人減少している。

項目	令和元年度(A)	平成30年度(B)	比較増減(A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	13,561	14,353	792
1日平均入院患者数 (人)	37	39	2
延べ外来患者数 (人)	18,966	19,364	398
1日平均外来患者数 (人)	79	79	0
病床利用率(休床含む) (%)	43.1	45.7	2.6
〃 (休床除く) (%)	80.5	85.5	5.0
平均在院日数 (一般病床のみ) (日)	18.0	18.9	0.9



(3) 経営成績

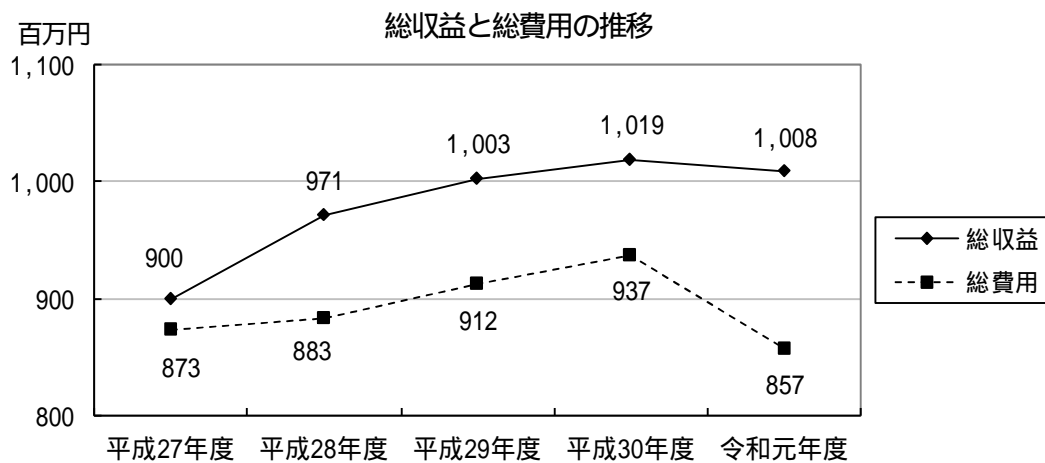
総収益は10億798万6,611円で、前年度に比べ1,135万8,193円減少している。これは主に、患者数の減による入院収益の減による。

総費用は8億5,732万4,290円で、前年度に比べ7,929万990円減少している。これは主に、給与費の減による。

この結果、純損益は1億5,066万2,321円の黒字となり、前年度に比べ6,793万2,797円増加している。

(単位：円)

科目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	比率 (A) / (B)
総収益	1,007,986,611	1,019,344,804	11,358,193	98.9%
医業収益	659,492,091	676,069,128	16,577,037	97.5%
医業外収益	348,494,520	343,275,676	5,218,844	101.5%
総費用	857,324,290	936,615,280	79,290,990	91.5%
医業費用	835,378,693	915,892,241	80,513,548	91.2%
医業外費用	21,945,597	20,723,039	1,222,558	105.9%
経常損益	150,662,321	82,729,524	67,932,797	182.1%
純損益	150,662,321	82,729,524	67,932,797	182.1%



(4) 経営比較

同規模の病床を持つ全国自治体病院との経営比較では、患者1人1日あたりの入院収益、経常収支比率及び医業収支比率について、全国平均より良い値となっている。

(一志病院は令和元年度、全国平均は平成30年度での比較)

項 目	令和元年度	平成30年度	平成30年度全国平均		備考
			50～100床	(参考) 50床未満	
1日平均入院患者数 (人)	37	39	48	23	多いほど良い
1日平均外来患者数 (人)	79	79	136	91	多いほど良い
患者1人1日あたり入院収益 (円)	28,089	27,879	23,526	21,480	多いほど良い
患者1人1日あたり外来収益 (円)	8,366	8,271	8,470	7,014	多いほど良い
経常収支比率 (%)	117.2	108.6	97.1	96.0	高いほど良い
医業収支比率 (%)	84.6	78.5	75.5	63.1	高いほど良い
職員給与費対医業収益比率 (%)	73.7	83.1	71.8	81.7	低いほど良い
他会計繰入金対経常収益比率 (%)	33.8	33.4	22.9	33.1	低いほど良い

(注)1 本表の数値は、総務省決算統計データに基づき算出している。

決算統計固有の事項(通常の決算との差異)により、通常の決算額や収支比率と差異が生じる。

繰入金の一部を医業外収益ではなく医業収益に算入

県立病院課の収入及び費用を全額2病院(こころの医療センター及び一志病院)に配賦

2 一志病院の許可病床数は86床、稼働病床数は46床

3 平成30年度全国平均は、「平成30年度地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)」による(50床以上100床未満(及び50床未満)の病院平均)

4 経常収支比率 = 経常収益 / 経常費用

5 医業収支比率 = 医業収益 / 医業費用

6 職員給与費対医業収益比率 = 職員給与費 / 医業収益

7 他会計繰入金対経常収益比率 = 他会計繰入金 / 経常収益

(5) 中期経営計画における令和元年度の目標及び実績値
 中期経営計画における目標達成状況は、次のとおりである。

区分	目標項目	平成30年度 実績	令和元年度 目標	令和元年度 実績	
1 医療機能等の 充実に 向けた 主要な 取組	(1) 地域医療の推進				
	在宅療養支援	訪問診療、訪問看護等延べ患者数 (人)	4,734	4,000	4,571
	予防医療	住民健診、人間ドック、 がん検診受検者数(人)	1,501	1,400	1,470
	救急医療	救急患者受入件数(件)	1,175	1,000	1,271
	医療過疎地域への 支援	医療過疎地域等への支援件数(件)	6	7	9
	関係機関等との連携	多職種連携による取組件数(件)	34	30	30
	(2) 人材育成の充実				
	総合診療医の育成	初期研修医・医学生受入延べ人数 (人)	565	600	460
	看護実習生等の 受入れ	看護実習生等受入延べ人数(人)	337	330	341
	医療従事者の能力向上 への支援	学会、研修、カンファレンス等参加率 (%)	100.0	100.0	100.0
	(3) 地域医療提供体制の確保に資する研究活動の推進				
		学会、論文等発表件数(件)	40	30	43
	(4) プライマリ・ケアセンターへの支援				
		プライマリ・ケア研修会開催件数 (件)	3	3	2
	(5) 業務改善の推進				
	業務改善活動	夢プロジェクト開催回数(回)	12	12	12
	危機管理対策	危機管理研修等参加率(%)	100.0	100.0	100.0
	患者満足度の向上	患者満足度(%)	96.9	96.6	98.0
2 経営の 効率化等 に向けた 主要な 取組	(1) 経常収支比率・医業収支比率の向上				
		経常収支比率(%)	108.8	103.8	117.6
		医業収支比率(%)	73.8	68.3	78.9
		診療報酬検討会開催回数(回)	12	12	12
	(2) 患者数の確保に向けた取組				
		1日平均入院患者数(人/日)	39.3	38.0	37.1
		1日平均外来患者数(人/日)	79.4	79.0	79.0
	(3) 医師・看護師の確保				
	医師充足率(%)	84.7	100.0	76.8	
	看護師充足率(%)	100.0	100.0	100.0	

3 志摩病院

(1) 病院の概況

志摩病院は、志摩地域の中核病院として、地域住民や観光客に質の高い医療サービスを提供し、二次救急医療や災害医療の中心的な役割と、地域医療支援病院として地域の病院や診療所を支援する役割を担っている。また、県内で数少ない精神病床を併せ持つ病院として、精神身体合併症患者への対応を行っている。

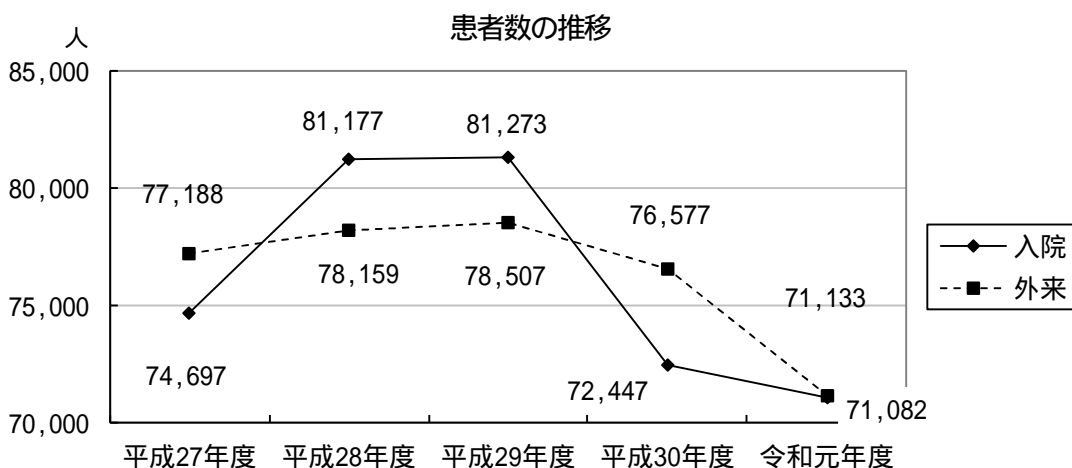
平成24年度から指定管理者により運営されている。許可病床数は、平成29年4月に一般病床を250床から14床削減して236床とし、精神病床100床と合わせて336床となっている。なお、一般病床52床が休床中であり、稼働病床数は284床となっている。

(2) 患者数の状況

令和元年度の延べ入院患者数は71,082人で、前年度に比べ1,365人減少している。休床を含む許可病床ベースの病床利用率は57.8%で、前年度に比べ1.3ポイント減少している。また、休床を除く稼働病床ベースの病床利用率は68.4%で、前年度に比べ1.5ポイント減少している。

延べ外来患者数は71,133人で、前年度に比べ5,444人減少している。

項目	令和元年度(A)	平成30年度(B)	比較増減(A)-(B)
延べ入院患者数 (人)	71,082	72,447	1,365
1日平均入院患者数 (人)	194	199	5
延べ外来患者数 (人)	71,133	76,577	5,444
1日平均外来患者数 (人)	296	314	18
病床利用率(休床含む)(%)	57.8	59.1	1.3
〃(休床除く)(%)	68.4	69.9	1.5
平均在院日数(精神除く)(日)	17.5	15.6	1.9



(3) 経営成績

総収益は10億5,870万3,092円で、前年度に比べ1億2,509万9,635円増加している。これは主に、指定管理者に交付する交付金に係る一般会計繰入金の増による。

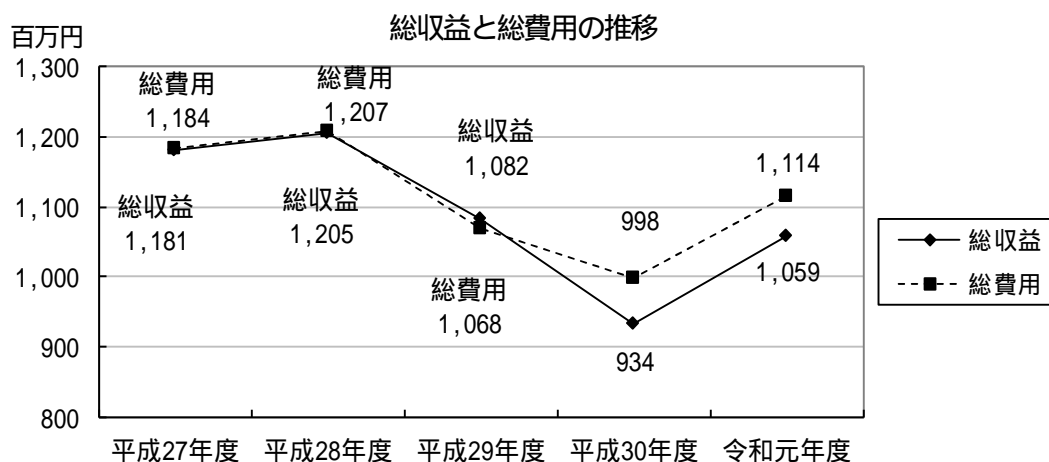
総費用は11億1,439万6,521円で、前年度に比べ1億1,686万7,042円増加している。これは主に、指定管理者に交付する交付金の増による。

この結果、純損益は5,569万3,429円の赤字となり、前年度に比べ823万2,593円改善している。

(単位：円)

科目	令和元年度 (A)	平成30年度 (B)	比較増減 (A)-(B)	比率 (A)/(B)
総収益	1,058,703,092	933,603,457	125,099,635	113.4%
医業収益	10,722,487	13,211,133	2,488,646	81.2%
医業外収益	1,047,980,605	920,392,324	127,588,281	113.9%
総費用	1,114,396,521	997,529,479	116,867,042	111.7%
医業費用	1,044,327,772	925,459,853	118,867,919	112.8%
医業外費用	70,068,749	72,069,626	2,000,877	97.2%
経常損益	55,693,429	63,926,022	8,232,593	-
純損益	55,693,429	63,926,022	8,232,593	-

(注) 平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、収益面では入院及び外来収益などが、費用面では病院の直接的な運営経費の給与費や材料費などが含まれていない。



(4) 中期経営計画における令和元年度の目標及び実績値

中期経営計画における目標達成状況は、次のとおりである。

区分	目標項目	平成30年度 実績	令和元年度 目標	令和元年度 実績
1 診療機能等 の回復に 向けた取 組	(1) 診療機能の回復・充実			
	1日平均入院患者数(人/日)	198.5	248.0	194.2
	1日平均外来患者数(人/日)	313.8	335.0	296.4
	1か月平均救急患者数(人/月)	483.8	549.0	386.1
	経常収支比率(%)	96.1	100.0	94.2
	利用者満足度(%)	76.6	85.0	75.2

(注) 平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、指定管理業務に係る数値目標として設定している。

【参考】県立病院課の中期経営計画における令和元年度の目標及び実績値

区分	目標項目	平成30年度 実績	令和元年度 目標	令和元年度 実績
1 各県立病院 に対する支 援	(1) 経常収支等の向上に向けた支援			
	経常収支比率(%) こころの医療センター、一志病院、県立病院課 を合計した値	99.7	101.7	101.9
	医業収支比率(%) 同上	67.2	71.0	68.4
	(2) 医師・看護師の確保			
	医師充足率(%) こころの医療センターと一志病院を合計した値	87.2	100.0	89.3
	看護師充足率(%) 同上	100.0	100.0	100.0
	(3) 患者満足度の向上			
	患者満足度(%) 同上	87.0	95.0	90.8

第5 決算諸表

1 損益計算書

比較損益計算書（病院事業計）

（単位：円）

科 目	令和元年度	平成30年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	2,747,206,222	2,796,754,084	49,547,862	98.2%
入院収益	2,103,562,301	2,146,439,773	42,877,472	98.0%
外来収益	486,464,279	494,307,712	7,843,433	98.4%
その他医業収益	157,179,642	156,006,599	1,173,043	100.8%
医業費用	5,044,550,333	5,067,980,892	23,430,559	99.5%
給与費	2,748,618,298	2,896,888,346	148,270,048	94.9%
材料費	261,873,716	259,336,160	2,537,556	101.0%
経費	1,448,472,262	1,338,140,841	110,331,421	108.2%
減価償却費	568,679,325	545,219,966	23,459,359	104.3%
資産減耗費	7,164,096	17,409,453	10,245,357	41.2%
研究研修費	9,742,636	10,986,126	1,243,490	88.7%
医業損益	2,297,344,111	2,271,226,808	26,117,303	-
医業外収益	2,536,669,593	2,421,944,909	114,724,684	104.7%
受取利息配当金	130,199	130,698	499	99.6%
他会計補助金	141,890,000	151,033,000	9,143,000	93.9%
長期前受金戻入 補助金	240,660,731	233,803,848	6,856,883	102.9%
負担金・交付金	5,017,000	3,969,000	1,048,000	126.4%
その他医業外収益	1,952,575,000	1,846,616,000	105,959,000	105.7%
その他医業外収益	196,396,663	186,392,363	10,004,300	105.4%
医業外費用	217,872,924	226,051,726	8,178,802	96.4%
支払利息及び企業債取扱諸費	103,127,387	111,017,263	7,889,876	92.9%
患者外給食材料費	239,983	175,756	64,227	136.5%
長期前払消費税償却	26,415,556	33,535,291	7,119,735	78.8%
雑損失	88,089,998	81,323,416	6,766,582	108.3%
経常損益	21,452,558	75,333,625	96,786,183	-
当年度純損益	21,452,558	75,333,625	96,786,183	-
前年度繰越利益剰余金 （は前年度繰越欠損金）	9,241,320,922	9,165,987,297	75,333,625	-
当年度未処分利益剰余金 （は当年度未処理欠損金）	9,219,868,364	9,241,320,922	21,452,558	-

（注）1 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

2 志摩病院分については、平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、収益面では入院及び外来収益などが、費用面では病院の直接的な運営経費の給与費や材料費などが含まれていない。

比較損益計算書（こころの医療センター）

（単位：円）

科 目	令和元年度	平成30年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	2,076,991,644	2,107,473,823	30,482,179	98.6%
入院収益	1,722,648,886	1,746,285,711	23,636,825	98.6%
外来収益	327,787,386	334,153,541	6,366,155	98.1%
その他医業収益	26,555,372	27,034,571	479,199	98.2%
医業費用	3,062,577,682	3,121,573,970	58,996,288	98.1%
給与費	2,134,839,112	2,204,070,330	69,231,218	96.9%
材料費	202,979,383	194,105,520	8,873,863	104.6%
経 費	526,154,644	531,436,982	5,282,338	99.0%
減価償却費	190,020,368	174,285,972	15,734,396	109.0%
資産減耗費	1,533,709	8,917,521	7,383,812	17.2%
研究研修費	7,050,466	8,757,645	1,707,179	80.5%
医業損益	985,586,038	1,014,100,147	28,514,109	-
医業外収益	1,037,289,720	1,052,641,519	15,351,799	98.5%
受取利息配当金	0	0	0	-
他会計補助金	95,260,000	98,929,000	3,669,000	96.3%
長期前受金戻入 補助金	91,981,402	89,608,349	2,373,053	102.6%
負担金・交付金	1,810,000	1,810,000	0	100.0%
その他医業外収益	827,933,000	841,533,000	13,600,000	98.4%
その他医業外収益	20,305,318	20,761,170	455,852	97.8%
医業外費用	125,220,016	132,678,499	7,458,483	94.4%
支払利息及び企業債取扱諸費	52,813,114	57,606,867	4,793,753	91.7%
患者外給食材料費	0	0	0	-
長期前払消費税償却	6,948,564	14,697,698	7,749,134	47.3%
雑損失	65,458,338	60,373,934	5,084,404	108.4%
経常損益	73,516,334	94,137,127	20,620,793	-
当年度純損益	73,516,334	94,137,127	20,620,793	-
前年度繰越利益剰余金 （は前年度繰越欠損金）	3,122,502,612	3,028,365,485	94,137,127	-
当年度未処分利益剰余金 （は当年度未処理欠損金）	3,196,018,946	3,122,502,612	73,516,334	-

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（一志病院）

（単位：円）

科 目	令和元年度	平成30年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	659,492,091	676,069,128	16,577,037	97.5%
入院収益	380,913,415	400,154,062	19,240,647	95.2%
外来収益	158,676,893	160,154,171	1,477,278	99.1%
その他医業収益	119,901,783	115,760,895	4,140,888	103.6%
医業費用	835,378,693	915,892,241	80,513,548	91.2%
給与費	517,192,564	593,523,854	76,331,290	87.1%
材料費	58,894,333	65,230,640	6,336,307	90.3%
経 費	188,499,522	189,743,832	1,244,310	99.3%
減価償却費	65,940,831	62,838,536	3,102,295	104.9%
資産減耗費	2,504,916	2,906,334	401,418	86.2%
研究研修費	2,346,527	1,649,045	697,482	142.3%
医業損益	175,886,602	239,823,113	63,936,511	-
医業外収益	348,494,520	343,275,676	5,218,844	101.5%
受取利息配当金	0	0	0	-
他会計補助金	21,487,000	24,692,000	3,205,000	87.0%
長期前受金戻入 補助金	18,884,418 0	15,106,027 0	3,778,391 0	125.0% -
負担金・交付金	305,516,000	301,929,000	3,587,000	101.2%
その他医業外収益	2,607,102	1,548,649	1,058,453	168.3%
医業外費用	21,945,597	20,723,039	1,222,558	105.9%
支払利息及び企業債取扱諸費	808,216	883,363	75,147	91.5%
患者外給食材料費	239,983	175,756	64,227	136.5%
長期前払消費税償却	2,833,075	2,576,461	256,614	110.0%
雑損失	18,064,323	17,087,459	976,864	105.7%
経常損益	150,662,321	82,729,524	67,932,797	182.1%
当年度純損益	150,662,321	82,729,524	67,932,797	182.1%
前年度繰越利益剰余金 （は前年度繰越欠損金）	637,032,398	719,761,922	82,729,524	-
当年度未処分利益剰余金 （は当年度未処理欠損金）	486,370,077	637,032,398	150,662,321	-

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書（志摩病院）

（単位：円）

科 目	令和元年度	平成30年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	10,722,487	13,211,133	2,488,646	81.2%
入院収益	0	0	0	-
外来収益	0	0	0	-
その他医業収益	10,722,487	13,211,133	2,488,646	81.2%
医業費用	1,044,327,772	925,459,853	118,867,919	112.8%
給与費	0	0	0	-
材料費	0	0	0	-
経 費	730,653,434	613,247,658	117,405,776	119.1%
減価償却費	312,000,038	306,626,597	5,373,441	101.8%
資産減耗費	1,674,300	5,585,598	3,911,298	30.0%
研究研修費	0	0	0	-
医業損益	1,033,605,285	912,248,720	121,356,565	-
医業外収益	1,047,980,605	920,392,324	127,588,281	113.9%
受取利息配当金	0	0	0	-
他会計補助金	0	0	0	-
長期前受金戻入	129,178,087	128,420,142	757,945	100.6%
補助金	3,207,000	2,159,000	1,048,000	148.5%
負担金・交付金	742,729,000	625,840,000	116,889,000	118.7%
その他医業外収益	172,866,518	163,973,182	8,893,336	105.4%
医業外費用	70,068,749	72,069,626	2,000,877	97.2%
支払利息及び企業債取扱諸費	49,474,963	52,481,551	3,006,588	94.3%
患者外給食材料費	0	0	0	-
長期前払消費税償却	16,493,732	16,134,240	359,492	102.2%
雑損失	4,100,054	3,453,835	646,219	118.7%
経常損益	55,693,429	63,926,022	8,232,593	87.1%
当年度純損益	55,693,429	63,926,022	8,232,593	87.1%
前年度繰越利益剰余金 （は前年度繰越欠損金）	5,481,785,912	5,417,859,890	63,926,022	-
当年度未処分利益剰余金 （は当年度未処理欠損金）	5,537,479,341	5,481,785,912	55,693,429	-

（注）1 本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

2 平成24年度から指定管理者制度を導入していることから、収益面では入院及び外来収益などが、費用面では病院の直接的な運営経費の給与費や材料費などが含まれていない。

比較損益計算書（県立病院課）

（単位：円）

科 目	令和元年度	平成30年度	比較増減	対前年度 比 率
医業収益	0	0	0	-
入院収益	0	0	0	-
外来収益	0	0	0	-
その他医業収益	0	0	0	-
医業費用	102,266,186	105,054,828	2,788,642	97.3%
給与費	96,586,622	99,294,162	2,707,540	97.3%
材料費	0	0	0	-
経 費	3,164,662	3,712,369	547,707	85.2%
減価償却費	718,088	1,468,861	750,773	48.9%
資産減耗費	1,451,171	0	1,451,171	皆増
研究研修費	345,643	579,436	233,793	59.7%
医業損益	102,266,186	105,054,828	2,788,642	-
医業外収益	102,904,748	105,635,390	2,730,642	97.4%
受取利息配当金	130,199	130,698	499	99.6%
他会計補助金	25,143,000	27,412,000	2,269,000	91.7%
長期前受金戻入 補助金	616,824 0	669,330 0	52,506 0	92.2% -
負担金・交付金	76,397,000	77,314,000	917,000	98.8%
その他医業外収益	617,725	109,362	508,363	564.8%
医業外費用	638,562	580,562	58,000	110.0%
支払利息及び企業債取扱諸費	31,094	45,482	14,388	68.4%
患者外給食材料費	0	0	0	-
長期前払消費税償却	140,185	126,892	13,293	110.5%
雑損失	467,283	408,188	59,095	114.5%
経常損益	0	0	0	-
当年度純損益	0	0	0	-
前年度繰越利益剰余金 （ は前年度繰越欠損金 ）	0	0	0	-
当年度未処分利益剰余金 （ は当年度未処理欠損金 ）	0	0	0	-

（注）本表の金額は、消費税及び地方消費税を含まない。

2 貸借対照表

比較貸借対照表（病院事業計）

（単位：円）

科 目	令和元年度		平成30年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	8,519,245,211	87.4%	8,727,005,599	87.4%	207,760,388	97.6%
有形固定資産	8,248,035,515	84.6%	8,462,258,833	84.7%	214,223,318	97.5%
土地	490,665,273	5.0%	490,665,273	4.9%	0	100.0%
建物	6,588,509,849	67.6%	6,776,561,293	67.8%	188,051,444	97.2%
構築物	335,449,810	3.4%	361,812,964	3.6%	26,363,154	92.7%
器械備品	816,816,340	8.4%	819,916,977	8.2%	3,100,637	99.6%
車両	7,598,709	0.1%	5,294,648	0.1%	2,304,061	143.5%
建設仮勘定	8,995,534	0.1%	8,007,678	0.1%	987,856	112.3%
無形固定資産	2,301,395	0.0%	2,317,894	0.0%	16,499	99.3%
電話加入権	2,298,889	0.0%	2,298,889	0.0%	0	100.0%
その他無形 固定資産	2,506	0.0%	19,005	0.0%	16,499	13.2%
投資その他の資産	268,908,301	2.8%	262,428,872	2.6%	6,479,429	102.5%
長期貸付金	1,800,000	0.0%	1,200,000	0.0%	600,000	150.0%
長期前払消費税	266,938,301	2.7%	261,058,872	2.6%	5,879,429	102.3%
その他投資	170,000	0.0%	170,000	0.0%	0	100.0%
流動資産	1,228,910,662	12.6%	1,262,893,260	12.6%	33,982,598	97.3%
現金預金	762,117,776	7.8%	784,033,327	7.8%	21,915,551	97.2%
未収金	456,807,111	4.7%	468,124,360	4.7%	11,317,249	97.6%
貯蔵品	6,703,303	0.1%	7,413,866	0.1%	710,563	90.4%
前払費用	200,000	0.0%	200,000	0.0%	0	100.0%
前払金	82,472	0.0%	121,707	0.0%	39,235	67.8%
その他流動資産	3,000,000	0.0%	3,000,000	0.0%	0	100.0%
資産合計	9,748,155,873	100.0%	9,989,898,859	100.0%	241,742,986	97.6%
固定負債	12,717,618,227	130.5%	13,213,841,399	132.3%	496,223,172	96.2%
企業債	6,139,841,528	63.0%	6,466,658,819	64.7%	326,817,291	94.9%
他会計借入金	5,330,592,278	54.7%	5,420,592,278	54.3%	90,000,000	98.3%
引当金	1,247,184,421	12.8%	1,326,590,302	13.3%	79,405,881	94.0%
流動負債	1,271,244,992	13.0%	1,190,490,633	11.9%	80,754,359	106.8%
企業債	687,717,291	7.1%	686,537,420	6.9%	1,179,871	100.2%
引当金	177,869,000	1.8%	173,571,000	1.7%	4,298,000	102.5%
未払金	392,066,608	4.0%	320,474,831	3.2%	71,591,777	122.3%
未払消費税及び 地方消費税	5,024,300	0.1%	1,968,800	0.0%	3,055,500	255.2%
その他流動負債	8,567,793	0.1%	7,938,582	0.1%	629,211	107.9%
繰延収益	3,296,197,268	33.8%	3,143,923,999	31.5%	152,273,269	104.8%
長期前受金	3,296,197,268	33.8%	3,143,923,999	31.5%	152,273,269	104.8%
負債合計	17,285,060,487	177.3%	17,548,256,031	175.7%	263,195,544	98.5%
資本金	311,409,778	3.2%	311,409,778	3.1%	0	100.0%
剰余金	7,848,314,392	80.5%	7,869,766,950	78.8%	21,452,558	-
資本剰余金	1,371,553,972	14.1%	1,371,553,972	13.7%	0	100.0%
利益剰余金 （は欠損金）	9,219,868,364	94.6%	9,241,320,922	92.5%	21,452,558	-
資本合計	7,536,904,614	77.3%	7,558,357,172	75.7%	21,452,558	-
負債・資本合計	9,748,155,873	100.0%	9,989,898,859	100.0%	241,742,986	97.6%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

比較貸借対照表（こころの医療センター）

（単位：円）

科 目	令和元年度		平成30年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	3,881,399,259	82.3%	4,022,774,268	80.1%	141,375,009	96.5%
有形固定資産	3,820,725,753	81.0%	3,959,237,585	78.9%	138,511,832	96.5%
土地	298,015,082	6.3%	298,015,082	5.9%	0	100.0%
建物	3,246,087,954	68.8%	3,390,161,151	67.5%	144,073,197	95.8%
構築物	91,723,691	1.9%	100,088,937	2.0%	8,365,246	91.6%
器械備品	176,499,507	3.7%	167,089,130	3.3%	9,410,377	105.6%
車両	6,613,155	0.1%	3,883,285	0.1%	2,729,870	170.3%
建設仮勘定	1,786,364	0.0%	0	0.0%	1,786,364	皆増
無形固定資産	446,206	0.0%	462,705	0.0%	16,499	96.4%
電話加入権	443,700	0.0%	443,700	0.0%	0	100.0%
その他無形 固定資産	2,506	0.0%	19,005	0.0%	16,499	13.2%
投資その他の資産	60,227,300	1.3%	63,073,978	1.3%	2,846,678	95.5%
長期貸付金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
長期前払消費税	60,057,300	1.3%	62,903,978	1.3%	2,846,678	95.5%
その他投資	170,000	0.0%	170,000	0.0%	0	100.0%
流動資産	833,795,361	17.7%	997,362,018	19.9%	163,566,657	83.6%
現金預金	480,478,607	10.2%	634,097,726	12.6%	153,619,119	75.8%
未収金	349,548,217	7.4%	358,229,719	7.1%	8,681,502	97.6%
貯蔵品	3,568,537	0.1%	4,712,866	0.1%	1,144,329	75.7%
前払費用	200,000	0.0%	200,000	0.0%	0	100.0%
前払金	0	0.0%	121,707	0.0%	121,707	皆減
その他流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
資産合計	4,715,194,620	100.0%	5,020,136,286	100.0%	304,941,666	93.9%
固定負債	5,379,942,879	114.1%	5,780,913,741	115.2%	400,970,862	93.1%
企業債	3,173,513,200	67.3%	3,513,672,257	70.0%	340,159,057	90.3%
他会計借入金	1,235,553,818	26.2%	1,235,553,818	24.6%	0	100.0%
引当金	970,875,861	20.6%	1,031,687,666	20.6%	60,811,805	94.1%
流動負債	735,445,704	15.6%	703,638,772	14.0%	31,806,932	104.5%
企業債	373,959,057	7.9%	357,255,039	7.1%	16,704,018	104.7%
引当金	133,464,000	2.8%	131,740,000	2.6%	1,724,000	101.3%
未払金	223,740,707	4.7%	211,572,917	4.2%	12,167,790	105.8%
未払消費税及び 地方消費税	656,407	0.0%	111,408	0.0%	544,999	589.2%
その他流動負債	3,625,533	0.1%	2,959,408	0.1%	666,125	122.5%
繰延収益	1,605,651,453	34.1%	1,467,912,855	29.2%	137,738,598	109.4%
長期前受金	1,605,651,453	34.1%	1,467,912,855	29.2%	137,738,598	109.4%
負債合計	7,721,040,036	163.7%	7,952,465,368	158.4%	231,425,332	97.1%
資本金	188,628,538	4.0%	188,628,538	3.8%	0	100.0%
剰余金	3,194,473,954	67.7%	3,120,957,620	62.2%	73,516,334	-
資本剰余金	1,544,992	0.0%	1,544,992	0.0%	0	100.0%
利益剰余金 （は欠損金）	3,196,018,946	67.8%	3,122,502,612	62.2%	73,516,334	-
資本合計	3,005,845,416	63.7%	2,932,329,082	58.4%	73,516,334	-
負債・資本合計	4,715,194,620	100.0%	5,020,136,286	100.0%	304,941,666	93.9%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

比較貸借対照表（一志病院）

（単位：円）

科 目	令和元年度		平成30年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構 成 比率	金 額	構 成 比率		
固定資産	770,175,743	53.8%	754,492,582	57.0%	15,683,161	102.1%
有形固定資産	733,917,148	51.3%	722,777,123	54.6%	11,140,025	101.5%
土地	39,881,445	2.8%	39,881,445	3.0%	0	100.0%
建物	540,137,252	37.7%	539,409,215	40.7%	728,037	100.1%
構築物	40,619,890	2.8%	43,235,044	3.3%	2,615,154	94.0%
器械備品	112,460,730	7.9%	99,135,279	7.5%	13,325,451	113.4%
車両	817,831	0.1%	1,116,140	0.1%	298,309	73.3%
建設仮勘定	0	0.0%	0	0.0%	0	-
無形固定資産	420,200	0.0%	420,200	0.0%	0	100.0%
電話加入権	420,200	0.0%	420,200	0.0%	0	100.0%
その他無形 固定資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
投資その他の資産	35,838,395	2.5%	31,295,259	2.4%	4,543,136	114.5%
長期貸付金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
長期前払消費税	35,838,395	2.5%	31,295,259	2.4%	4,543,136	114.5%
その他投資	0	0.0%	0	0.0%	0	-
流動資産	661,134,375	46.2%	570,106,384	43.0%	91,027,991	116.0%
現金預金	551,846,065	38.6%	458,709,250	34.6%	93,136,815	120.3%
未収金	106,071,072	7.4%	108,696,134	8.2%	2,625,062	97.6%
貯蔵品	3,134,766	0.2%	2,701,000	0.2%	433,766	116.1%
前払費用	0	0.0%	0	0.0%	0	-
前払金	82,472	0.0%	0	0.0%	82,472	皆増
その他流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
資産合計	1,431,310,118	100.0%	1,324,598,966	100.0%	106,711,152	108.1%
固定負債	1,542,080,423	107.7%	1,595,454,760	120.4%	53,374,337	96.7%
企業債	301,196,781	21.0%	257,349,132	19.4%	43,847,649	117.0%
他会計借入金	973,646,242	68.0%	1,052,274,152	79.4%	78,627,910	92.5%
引当金	267,237,400	18.7%	285,831,476	21.6%	18,594,076	93.5%
流動負債	163,249,063	11.4%	149,957,477	11.3%	13,291,586	108.9%
企業債	36,652,351	2.6%	35,737,107	2.7%	915,244	102.6%
引当金	32,745,000	2.3%	30,528,000	2.3%	2,217,000	107.3%
未払金	88,774,717	6.2%	80,509,125	6.1%	8,265,592	110.3%
未払消費税及び 地方消費税	3,142,281	0.2%	1,310,747	0.1%	1,831,534	239.7%
その他流動負債	1,934,714	0.1%	1,872,498	0.1%	62,216	103.3%
繰延収益	164,974,288	11.5%	168,842,706	12.7%	3,868,418	97.7%
長期前受金	164,974,288	11.5%	168,842,706	12.7%	3,868,418	97.7%
負債合計	1,870,303,774	130.7%	1,914,254,943	144.5%	43,951,169	97.7%
資本金	36,867,441	2.6%	36,867,441	2.8%	0	100.0%
剰余金	475,861,097	33.2%	626,523,418	47.3%	150,662,321	-
資本剰余金	10,508,980	0.7%	10,508,980	0.8%	0	100.0%
利益剰余金 （は欠損金）	486,370,077	34.0%	637,032,398	48.1%	150,662,321	-
資本合計	438,993,656	30.7%	589,655,977	44.5%	150,662,321	-
負債・資本合計	1,431,310,118	100.0%	1,324,598,966	100.0%	106,711,152	108.1%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

比較貸借対照表（志摩病院）

（単位：円）

科 目	令和元年度		平成30年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
固定資産	3,859,210,953	108.1%	3,941,839,735	109.7%	82,628,782	97.9%
有形固定資産	3,688,188,050	103.3%	3,774,980,302	105.1%	86,792,252	97.7%
土地	152,768,746	4.3%	152,768,746	4.3%	0	100.0%
建物	2,802,284,643	78.5%	2,846,990,927	79.3%	44,706,284	98.4%
構築物	203,106,229	5.7%	218,488,983	6.1%	15,382,754	93.0%
器械備品	522,651,539	14.6%	548,428,745	15.3%	25,777,206	95.3%
車両	167,723	0.0%	295,223	0.0%	127,500	56.8%
建設仮勘定	7,209,170	0.2%	8,007,678	0.2%	798,508	90.0%
無形固定資産	1,434,989	0.0%	1,434,989	0.0%	0	100.0%
電話加入権	1,434,989	0.0%	1,434,989	0.0%	0	100.0%
その他無形 固定資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
投資その他の資産	169,587,914	4.8%	165,424,444	4.6%	4,163,470	102.5%
長期貸付金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
長期前払消費税	169,587,914	4.8%	165,424,444	4.6%	4,163,470	102.5%
その他投資	0	0.0%	0	0.0%	0	-
流動資産	289,271,427	8.1%	349,966,413	9.7%	60,694,986	82.7%
現金預金	290,459,249	8.1%	351,154,920	9.8%	60,695,671	82.7%
未収金	1,187,822	0.0%	1,188,507	0.0%	685	99.9%
貯蔵品	0	0.0%	0	0.0%	0	-
前払費用	0	0.0%	0	0.0%	0	-
前払金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
その他流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
資産合計	3,569,939,526	100.0%	3,591,873,322	100.0%	21,933,796	99.4%
固定負債	5,782,928,548	162.0%	5,812,509,431	161.8%	29,580,883	99.5%
企業債	2,662,356,547	74.6%	2,691,937,430	74.9%	29,580,883	98.9%
他会計借入金	3,120,572,001	87.4%	3,120,572,001	86.9%	0	100.0%
引当金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
流動負債	353,532,659	9.9%	309,212,056	8.6%	44,320,603	114.3%
企業債	276,180,883	7.7%	293,545,274	8.2%	17,364,391	94.1%
引当金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
未払金	76,156,166	2.1%	15,114,117	0.4%	61,042,049	503.9%
未払消費税及び 地方消費税	1,195,610	0.0%	552,665	0.0%	642,945	216.3%
その他流動負債	0	0.0%	0	0.0%	0	-
繰延収益	1,525,543,861	42.7%	1,506,523,948	41.9%	19,019,913	101.3%
長期前受金	1,525,543,861	42.7%	1,506,523,948	41.9%	19,019,913	101.3%
負債合計	7,662,005,068	214.6%	7,628,245,435	212.4%	33,759,633	100.4%
資本金	85,913,799	2.4%	85,913,799	2.4%	0	100.0%
剰余金	4,177,979,341	117.0%	4,122,285,912	114.8%	55,693,429	-
資本剰余金	1,359,500,000	38.1%	1,359,500,000	37.8%	0	100.0%
利益剰余金 （は欠損金）	5,537,479,341	155.1%	5,481,785,912	152.6%	55,693,429	-
資本合計	4,092,065,542	114.6%	4,036,372,113	112.4%	55,693,429	-
負債・資本合計	3,569,939,526	100.0%	3,591,873,322	100.0%	21,933,796	99.4%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

比較貸借対照表（県立病院課）

（単位：円）

科 目	令和元年度		平成30年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率		
固定資産	8,459,256	26.7%	7,899,014	14.8%	560,242	107.1%
有形固定資産	5,204,564	16.4%	5,263,823	9.9%	59,259	98.9%
土地	0	0.0%	0	0.0%	0	-
建物	0	0.0%	0	0.0%	0	-
構築物	0	0.0%	0	0.0%	0	-
器械備品	5,204,564	16.4%	5,263,823	9.9%	59,259	98.9%
車両	0	0.0%	0	0.0%	0	-
建設仮勘定	0	0.0%	0	0.0%	0	-
無形固定資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
電話加入権	0	0.0%	0	0.0%	0	-
その他無形 固定資産	0	0.0%	0	0.0%	0	-
投資その他の資産	3,254,692	10.3%	2,635,191	4.9%	619,501	123.5%
長期貸付金	1,800,000	5.7%	1,200,000	2.3%	600,000	150.0%
長期前払消費税	1,454,692	4.6%	1,435,191	2.7%	19,501	101.4%
その他投資	0	0.0%	0	0.0%	0	-
流動資産	23,252,353	73.3%	45,391,271	85.2%	22,138,918	51.2%
現金預金	20,252,353	63.9%	42,381,271	79.5%	22,128,918	47.8%
未収金	0	0.0%	10,000	0.0%	10,000	皆減
貯蔵品	0	0.0%	0	0.0%	0	-
前払費用	0	0.0%	0	0.0%	0	-
前払金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
その他流動資産	3,000,000	9.5%	3,000,000	5.6%	0	100.0%
資産合計	31,711,609	100.0%	53,290,285	100.0%	21,578,676	59.5%
固定負債	12,666,377	39.9%	24,963,467	46.8%	12,297,090	50.7%
企業債	2,775,000	8.8%	3,700,000	6.9%	925,000	75.0%
他会計借入金	820,217	2.6%	12,192,307	22.9%	11,372,090	6.7%
引当金	9,071,160	28.6%	9,071,160	17.0%	0	100.0%
流動負債	19,017,566	60.0%	27,682,328	51.9%	8,664,762	68.7%
企業債	925,000	2.9%	0	0.0%	925,000	皆増
引当金	11,660,000	36.8%	11,303,000	21.2%	357,000	103.2%
未払金	3,395,018	10.7%	13,278,672	24.9%	9,883,654	25.6%
未払消費税及び 地方消費税	30,002	0.1%	6,020	0.0%	36,022	-
その他流動負債	3,007,546	9.5%	3,106,676	5.8%	99,130	96.8%
繰延収益	27,666	0.1%	644,490	1.2%	616,824	4.3%
長期前受金	27,666	0.1%	644,490	1.2%	616,824	4.3%
負債合計	31,711,609	100.0%	53,290,285	100.0%	21,578,676	59.5%
資本金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
剰余金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
資本剰余金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
利益剰余金 （は欠損金）	0	0.0%	0	0.0%	0	-
資本合計	0	0.0%	0	0.0%	0	-
負債・資本合計	31,711,609	100.0%	53,290,285	100.0%	21,578,676	59.5%

（注）構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

業務実績表

区分	実績					すう勢比率					
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
こころのセンター	延べ入院患者数(人)	101,950	103,904	99,207	100,216	96,746	100.0	101.9	97.3	98.3	94.9
	延べ外来患者(人)	61,920	61,611	56,827	53,971	51,780	100.0	99.5	91.8	87.2	83.6
	計	163,870	165,515	156,034	154,187	148,526	100.0	101.0	95.2	94.1	90.6
一志病院	入院外来収益(千円)	2,214,789	2,185,598	2,077,495	2,080,439	2,050,436	100.0	98.7	93.8	93.9	92.6
	延べ入院患者数(人)	13,203	13,903	14,444	14,353	13,561	100.0	105.3	109.4	108.7	102.7
	延べ外来患者数(人)	21,255	20,688	19,308	19,364	18,966	100.0	97.3	90.8	91.1	89.2
	計	34,458	34,591	33,752	33,717	32,527	100.0	100.4	98.0	97.8	94.4
志摩病院	入院外来収益(千円)	487,274	518,408	535,906	560,308	539,590	100.0	106.4	110.0	115.0	110.7
	延べ入院患者数(人)	74,697	81,177	81,273	72,447	71,082	100.0	108.7	108.8	97.0	95.2
	延べ外来患者数(人)	77,188	78,159	78,507	76,577	71,133	100.0	101.3	101.7	99.2	92.2
	計	151,885	159,336	159,780	149,024	142,215	100.0	104.9	105.2	98.1	93.6
	入院外来収益(千円)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	延べ入院患者数(人)	189,850	198,984	194,924	187,016	181,389	100.0	104.8	102.7	98.5	95.5
	延べ外来患者数(人)	160,363	160,458	154,642	149,912	141,879	100.0	100.1	96.4	93.5	88.5
	計	350,213	359,442	349,566	336,928	323,268	100.0	102.6	99.8	96.2	92.3

(注)1 本表の数値は、総務省決算統計データに基づき算出している。

2 志摩病院については、平成24年度から指定管理者制度を導入しているため、算出していない項目がある。

業務分析表

区	分	こころの医療センター						一志病院				志摩病院				備考
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	全国同規模病院(H30)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	全国同規模病院(H30)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	全国同規模病院(H30)			
		348	348	348	-	86	86	86	-	336	336	336	-			
病床数・利用率	計	78.1	78.9	76.0	69.9	46.0	45.7	43.1	66.5	66.3	59.1	73.2	-	病床利用率 年延入院患者数 入院病床数		
	うち一般	-	-	-	-	46	46	46	-	236	236	-	-			
患者数	うち精神	348	348	348	-	86.0	85.5	80.5	66.5	58.8	50.8	75.1	-	年延入院患者数 入院病床数		
	1日平均患者数(人)	78.1	78.9	76.0	69.9	-	-	-	-	100	100	-	-			
収入(円)	入院外来患者比率(%)	入院	272	275	264	179	40	39	37	48	223	199	245	年延入院患者数 入院診療日数		
		外来	233	221	216	136	79	79	79	136	322	314	602	年延外来患者数 外来診療日数		
	職員1人あたり患者数(人)	入院	16.1	15.7	14.0	13.5	5.3	5.3	5.6	7.3	-	-	4.3	年延入院患者数 年延医師数		
		外来	9.2	8.4	7.5	7.1	7.1	7.1	7.8	14.4	-	-	7.1	年延外来患者数 年延医師数		
	患者1人1日あたり診療収入(円)	入院	17,468	17,425	17,806	20,038	26,201	27,879	28,089	23,526	-	-	48,128	入院収入 年延入院患者数		
		外来	6,062	6,191	6,330	8,735	8,155	8,271	8,366	8,470	-	-	13,188	外来収入 年延外来患者数		
	費用(円)	医師	336,219	325,527	295,964	332,314	195,872	206,147	221,689	292,362	-	-	301,127	入院外来収益 年延医師数		
		看護師1人1日あたり診療収入	35,308	36,661	36,885	36,392	37,943	40,223	36,560	42,732	-	-	59,762	入院外来収益 年延看護師数		
	対医薬業収益率(%)	患者1人1日あたり薬品費	518	491	604	1,047	689	731	678	1,536	-	-	3,417	薬品費(投薬注射) 年延入院外来患者数		
		入院患者1人1日あたり給食材料費	836	830	829	359	728	731	788	354	-	-	352	患者用給食材料費 年延入院患者数		
その他医療材料費	薬品費	3.6	3.3	4.0	6.2	3.2	3.4	3.0	10.1	-	-	12.1	薬品費 医療収益			
	その他医療材料費	1.5	1.6	1.5	1.0	3.7	4.1	3.6	5.6	-	-	11.4	その他医療材料費 医療収益			
他会計繰入金	他会計繰入金	44.9	45.1	44.8	53.9	49.9	47.2	48.0	31.3	-	-	13.5	他会計繰入金 医療収益			

(注) 1 本表の数値は、総務省決算統計データに基づき算出している。
 2 全国同規模病院(H30)は、「平成30年度地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)」より、こころの医療センターは「精神科病院」、一志病院は「50床以上100床未満」、志摩病院は「300床以上400床未満」の平均を引用している。(許可病床が同規模の病院と比較)
 3 病床数・病床利用率の計は、療養病床・結核病床・感染症病床を含む。
 4 志摩病院については、平成24年度から指定管理者制度を導入しているため、参考として記載しており、また算出してない項目がある。

令和元年度三重県公営企業会計（病院事業庁）
決算審査意見書

令和2年9月

三重県監査委員事務局
〒514-0004 津市栄町1丁目954番地
電話(059)224-2924